

とのしよ

平成30年

1

No.744



爽やかに島路を駆け抜ける！

～第38回 瀬戸内海タートル・フルマラソン全国大会～

新年賀

毎号として保存しましょう



「夢をかたちに！さらに前進！」

土庄町長 三枝 邦彦

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、夢あふれる輝かしい平成三十年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から、町政運営にあたり温かいご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

先の町長選挙では、皆さまのおかげをもちまして二期目の町政を担わせていただくこととなりました。

チャレンジを続けた一期目に蒔いた種を、次の四年間で大きく咲かせるため、今後も町民の皆さま、また議会の皆さまとともに「住んでよかった、行ってよかった」と思われるまちづくりを目指してまいります。

さて、昨年の県下の動向を振り返りますと、十七年ぶりに皇太子夫妻をお迎えし、全国育樹祭が開催されました。また公害調停成立から十七年の歳月をかけ、豊島産業廃棄物の島外撤去と無害化が完了するなど、大切に育んできた自然を守り、その豊かさを次の世代に引き継いでいくことの大切さを改めて認識した年でもありました。

我が町を顧みますと、地方創生のもと策定した総合戦略による取り組みを着実に実行した年でもありました。

一丁目一番地として取り組んだ次世代産業育成モデル事業は、最先端の研究が土庄町で行われることに深い意義を持つものであり、六次産業化を目指す「小豆島 島饗」は、新たな小豆島ブランドとして活気を見せています。

また大学との連携も着実に進んでおり、京都産業大学との連携はさらに深化し、新たに武庫川女子大学と包括

連携協定を締結するなど、大学の「知」を生かす体制づくりを整えてまいりました。

また、コシノ・ジュンコ氏とのコラボや小豆島スポーツ・フェスティバルによる元気なまちづくりを、二〇一九年に開催される瀬戸内国際芸術祭や、二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピックをはじめとする地域振興策に繋げていくとともに、医療・福祉や教育、公共交通施策なども、大局的な視点から知恵を絞り、小豆島・土庄町の発展に繋げてまいります。そしてこの愛する小豆島・土庄町で、誰もが生き生きと暮らせる「町民総活躍社会」の実現に向け皆さまとともに、全力でまい進してまいりたいと願うものであります。

さて、今年は戌年となります。戌の語源には、「実った作物を刈り取り、収穫する」という意味があるようです。これまでの取り組みにより、芽吹き始めた若芽が見事大輪の花を咲かせられるよう、その成果をしっかりと収穫に結びつけたいと考えております。

そして、戌年にあやかり、生命力豊かに、次へと進むための新しいステップの年となるよう、厳しい財政状況下ではありますが、訪れるさまざまな分岐点に、勇気と決断力を持って向かってまいりたいと決意新たにしているところです。

結びに、今年一年が皆さまにとりまして、健康で笑顔が輝く素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げますとともに、土庄町にとりまして、さらなる発展への飛躍の年となりますよう念願し、年頭のごあいさつとさせていただきます。

新年 賀 謹

～皇踏山から望む土庄町の風景～



「年頭にあたって」

土庄町議会議長 井上正清

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素から議員活動、議会活動に格別のご理解ご協力ご支援を賜っておりますこと誠にありがたく、議員、議会を代表して厚くお礼申し上げます。

まず国政におきましては、昨秋に行われた総選挙の結果、第四次安倍内閣が発足し、同内閣の政策の基本方向が継続されることとなりました。依然進行しつつある少子高齢化、人口減少、首都圏への一極集中など変化する社会基調のもと、経済再生・デフレ脱却に加え、教育の負担軽減や働き方改革、何よりも地方の活力創造をめざす地方創生への取り組みが自治体に強く求められることとなりました。

土庄町におきましては、全国や県の平均値以上に少子高齢化・人口減少が顕著であり、地域社会の経済活動・社会活動を継続していくためにも、住みよいまちづくりの継続とともに新たな活力の創造が必要な時代となっています。

こうした時代認識のもと土庄町では、町総合戦略を策定し、次世代産業の開発をめざす野菜工場の実証実験、小豆島オリーブ牛や小豆島島鱧など地場産品のブランド化、また京都産業大学との連携事業やコシノ・

ジュンコ氏による土庄港でのアート作品の展開、世界的な和太鼓集団の誘致をはじめとする新たな資源創造の取り組みなどを続けています。また、小豆島スポーツ・テニスの設立、バスケットボールBリーグの公式戦誘致などを通して、新たな活力創造と住みよいまちづくりを同時に進める試みにチャレンジしています。

しかしながら、これら施策展開の基盤となる町財政は、依然厳しい状況であり、福祉・教育、社会インフラなどにかかる基本的施策持続経費の増大に加え、学校・病院などの跡地活用や一般廃棄物処理施設の整備、災害に備えた庁舎整備など臨時的な大事業への取り組みが避けられない中で、行財政計画、中期財政計画にそった行財政改革と事業の精査、自主財源の確保などに改めて取り組む必要があります。

こうした町政の現状を踏まえ、私たち議員一同責務の重大さを再認識し、執行部とともに車の両輪として、誠実かつ果敢に町政運営に取り組むとの決意を新たにしています。

最後になりましたが、町民の皆さまにおかれましては、健康に十分に留意され、今年がお一人おひとりにとって最良の年でありますよう心からご祈念申し上げます。町議会を代表してのごあいさつとさせていただきます。

本年もよろしく
お願いいたします



執行部

町長 三枝 邦彦

副町長 宮原 隆昌

教育長 下地 芳文

議会

議員 岡野 能之

議員 岡本 経治

議員 濱野 良一

議員 高橋 正博

議員 木場 隆司

議員 母倉 正人

議員 福本 耕太

議員 濱中 幸三

議員 山崎 勝義

議員 川本 貴也

議員 佐々木 邦久

議員 井上 正清

(議席順)



土庄町長選挙 三枝邦彦氏が 無投票で再選



任期満了に伴う土庄町長選挙が十二月十九日に告示され、現職の三枝邦彦氏（五十九歳）が無投票で再選を果たしました。なお、任期は平成三十年一月二十二日から平成三十四年一月二十一日までの四年間です。

土庄町庁舎建設検討審議会より 『新庁舎建設候補最適地は 『土庄中央病院跡地』と答申』

平成二十七年年度に実施した土庄町庁舎耐震診断により、「地震の震動および衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い」との診断結果を受けました。

また、現庁舎は南海トラフ大地震に連動した津波の想定される高さより低い位置にあるため、津波の高さを考慮し、建替えによる新庁舎整備を検討しております。

平成二十九年六月、町内各団体代表者や有識者など十七名で構成される「土庄町庁舎建設検討審議会」に、庁舎建設候補地の選定などについて諮問しました。



▲昭和46年竣工の現庁舎

今後発生が想定されている南海トラフ大地震に對し、地震および津波浸水対策を施し、災害時にいても土庄町防災拠点としての機能維持が図られるよう、また平常時においては町民の利便性、公共施設の有効活用を考慮しながら、建設候補地について、全四回にわたり協議していただきました。

利便性、災害時の業務継続性、建設事業費、建設規模、敷地周辺状況などについて検討した結果、『土庄中央病院跡地』が建設候補地の最適地という答申をいただき、町議会の庁舎問題調査特別委員会に報告しました。今後は土庄中央病院跡地での庁舎建設について、議論を進めていく予定です。



▲新庁舎建設地は「土庄中央病院跡地」で議論を進めます

【問い合わせ先】 町役場総務課

☎62-7000

はい。こちら土庄町役場 〇〇課です。

「認定いづも園への移行について」

教育総務課 課長 佐伯 浩二



町では、平成三十一年度に向けて、幼稚園・保育所を一体化して教育保育を行う「認定子ども園」への移行を進めています。

まず、土庄幼稚園、淵崎幼稚園および愛の園保育所については、現在取り壊しを行っている旧土庄小学校跡地に「土庄こども園」を新設して園をひとつにする計画です。土庄こども園の定員は約二百三十名程度で、建物は鉄筋コンクリート二階建て、面積は約二千二百㎡を予定しています。また、施設の周辺整備として、町役場庁舎とNTT事務所間の町道を登園・降園に支障の無いよう拡張し、送迎用の駐車場については施設内だけでなく中央公民館周辺にもスペースを確保する予定です。

次に、大鐸幼稚園と北浦幼稚園、大部幼稚園は、現在の施設を引き続き活用して大鐸こども園、北浦こども園、大部こども園として運営を行うべく予定しています。また、四海地区については、双葉保育所を四海こども園とし、四海幼稚園の今後については、保護者や地域の方と相談することとしています。このように、現在町内では幼稚園・保育所は私立も含め十園ありますが、平成三十一年度には現在より園の数が減少するため、より地域性をいかした保育が求められると考えています。

今後は、土庄こども園の建設が順調に行われるよう効果的に事業を進めるとともに、保護者や住民の皆さんに広くお知らせしながら、将来を担う子どもたちのために、より良い保育・教育環境の整備を行っていきたく考えております。今後とも、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願い致します。



建設課 からのお知らせ

住まいの耐震化支援・耐震化リフォーム支援のご案内

町では、町内の住宅に対して耐震診断および耐震改修工事に係る費用の一部を補助しています。
また、耐震改修工事と併せて住宅をリフォームする場合、費用の一部を商品券（オリーブ流通券）により支援しています。住宅の耐震化を検討中の方は、ぜひこの機会にご活用ください。

なお、補助の対象となる方や住宅には要件があります。詳しくは町役場建設課にお問い合わせください。

○対象となる住宅の主な要件

- ①昭和56年5月以前に建てられた戸建住宅、長屋、併用住宅（住宅の用に供する部分が過半数のものに限る）
- ②建築基準法の規定に基づく違反がないこと
- ③耐震診断や耐震改修工事などを行った後、主たる居住の場として、引き続き利用すること
- ④耐震改修工事は、耐震診断により「倒壊する危険性がある」とされたもの
- ⑤住宅リフォームは、**耐震改修工事（補助事業）と併せて町内の施工業者が行うこと**
- ⑥民間住宅耐震対策支援事業交付要綱に基づく耐震対策を過去に行っていないこと

○補助の内容

【耐震対策】

- ①耐震診断に係る費用の10分の9〔限度額9万円〕
- ②耐震改修工事に係る費用〔限度額90万円〕
- ③簡易耐震改修工事費（評価値0.7以上）〔限度額50万円〕
- ④耐震シェルターなどの設置工事費〔限度額20万円〕

【耐震化リフォーム支援】

25万円以上のリフォーム工事費（耐震工事などに係る費用を除く）の20%
〔限度額20万円（オリーブ流通券）〕

【申請・問い合わせ先】 町役場建設課 ☎62-7006



土庄町景観計画を変更しました

町の良好な景観の形成を図るため、土庄町景観計画に新しく太陽光発電設備と風力発電設備の設置に関する届出の基準などを定めました。

今回の変更により、**平成30年1月10日**から一定規模以上の太陽光発電設備や風力発電設備の設置を行う場合は、行為着手の30日前までに景観法に基づく届出が必要となります。設置にあたっての事前相談を希望の方は、町役場建設課にご連絡ください。（平成30年2月9日以降に着手するものが対象）

なお、届出の対象となる規模や景観形成基準は、町のホームページ（<http://www.town.tonosho.kaga.jp/tns/info708.html>）または町役場建設課窓口でご確認ください。

【申請・問い合わせ先】 町役場建設課 ☎62-7006

農林水産課 からのお知らせ

狩猟免許試験予備講習会および試験日程のご案内

実施要領の配布を希望する方、旅費や受験料などの補助を受けたい方は、町役場農林水産課にお問い合わせください。

○狩猟免許試験予備講習会

- ◆と き／2月17日(土) 10時～16時
2月18日(日) 10時～16時
※両日とも受講してください
- ◆ところ／香川県農業協同組合中央地区
営農センター3階
(高松市下田井町367番地1)
- ◆受付期間／1月22日(月)～2月9日(金)
- ◆受講料／1種類7,000円
2種類以上8,000円
- ◆申込・問い合わせ先／
(一社)香川県猟友会
☎087-831-6920

○狩猟免許試験

試験日	試験会場	試験種目
2月24日(土) 9時～	香川県庁 北館3階	わな猟、第一種・二種銃猟
2月24日(土) 9時30分～	みとよ未来創造館3階	わな猟
2月25日(日) 9時～	香川県庁 北館3階	わな猟、第一種・二種銃猟
2月25日(日) 13時～	小豆島町農村環境改善センター1階	わな猟

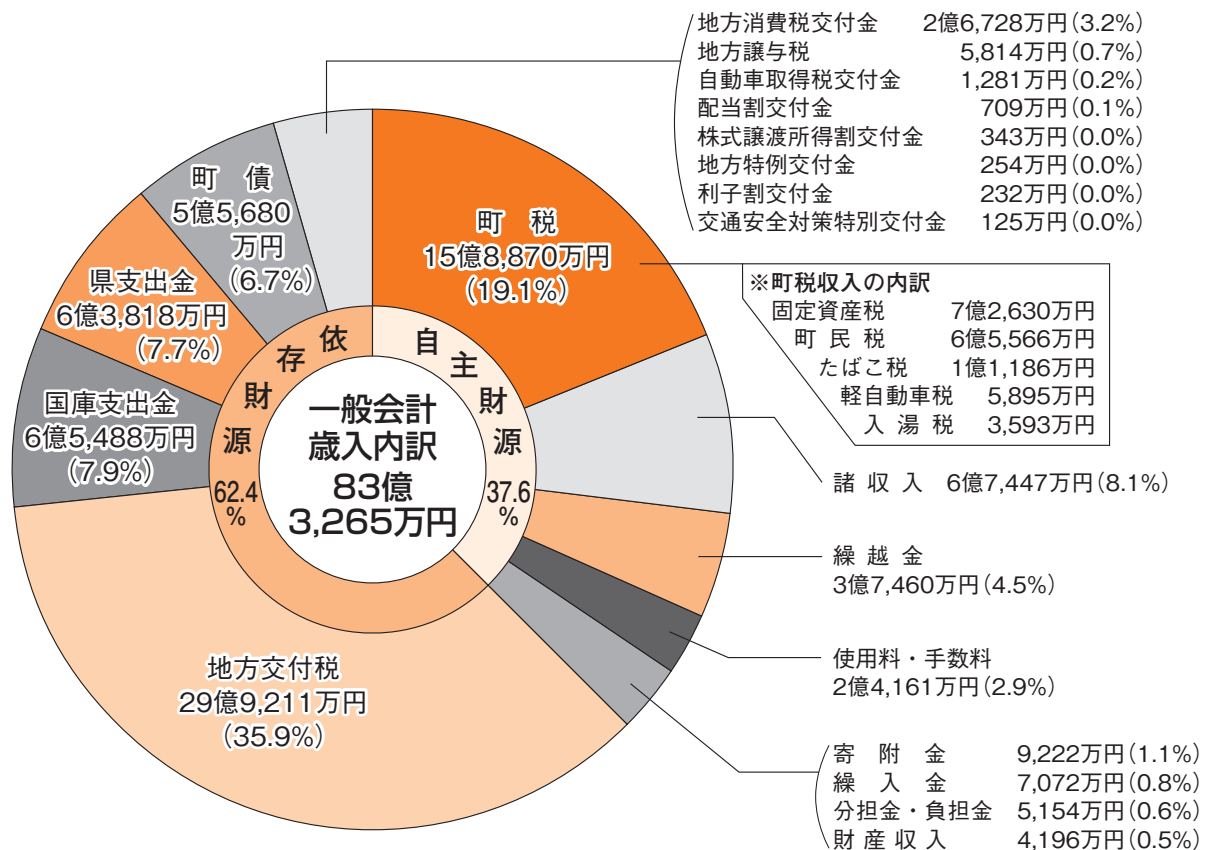
- ◆受付期間／1月22日(月)～2月9日(金)
- ◆受験料／1種類につき5,200円（県証紙）
※他の種類の狩猟免許の交付を受けている方は、1種類につき3,900円
- ◆問い合わせ先／町役場農林水産課
☎62-7007





の家計簿

平成28年度一般会計および特別会計の決算が12月議会定例会において、認定されました。皆さんに納めていただいた大切な税金がどのように使われたのか、その概要をお知らせします。



平成28年度一般会計決算の歳入総額は、対前年度比10%減の83億3,265万円、歳出総額は、9%減の78億5,634万円となり、歳入歳出差引額（形式収支）は4億7,631万円の黒字となりました。

用語解説

- ▷ 自主財源……………町が自主的に収入することができる財源
- ▷ 依存財源……………国や県から交付されたり、割り当てられたりする財源
- ▷ 繰越金……………前年度から今年度に持ち越したお金
- ▷ 使用料・手数料……………使用料は公共施設を使用した場合に負担していただくお金
手数料は特定の行政サービスに対し、負担していただくお金（住民票の交付手数料など）
- ▷ 繰入金……………他の会計や基金から繰り入れるお金
- ▷ 分担金・負担金……………事業に必要な経費を、その受益者に負担していただくお金（保育料など）
- ▷ 地方交付税……………国が徴収した税金のうち、地方公共団体間の財源の均衡化と標準的行政水準を維持するための財源を保障する目的で、財源不足の団体のみに交付されるお金
- ▷ 国・県支出金……………国や県が認めた特定の事業に対し、交付されるお金
- ▷ 町債……………公共施設の建設などで多額の資金が必要な場合に借り入れるお金
- ▷ 地方譲与税……………国税として徴収し、地方公共団体に一定の割合で配分されるお金

平成28年度 決算報告

土庄町

各会計決算額

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出
一般会計	8,332,645	7,856,344
特別会計		
簡易水道事業	380,739	363,764
国民健康保険事業	2,434,175	2,300,542
港湾整備事業	30,687	69,904
宅地造成事業	246	78,785
大鐸財産区	7,201	4,620
農業集落排水事業	23,940	23,940
介護保険事業	1,828,158	1,788,878
福祉サービス事業	98,605	98,605
後期高齢者医療事業	225,167	224,955
小計	5,028,918	4,953,993
合計	13,361,563	12,810,337
企業会計		
水道事業		
収益的収支	467,879	394,574
資本的収支	8,050	145,448

町民1人に使われたお金

(住民基本台帳人口 平成29年3月31日現在 14,372人)

民生費 130,749円 衛生費 88,843円 総務費 78,144円



教育費 60,237円 公債費 60,113円 土木費 46,168円



農林水産業費 27,409円 消防費 24,407円 商工費 20,008円

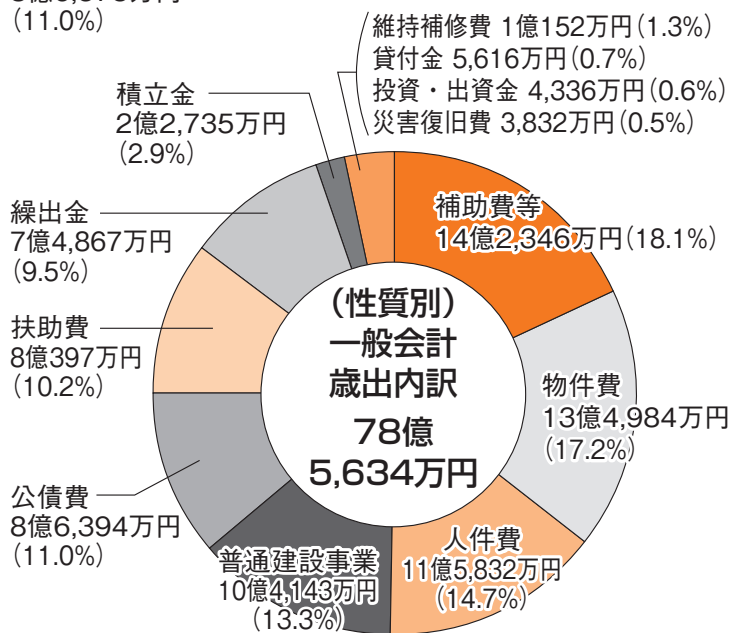
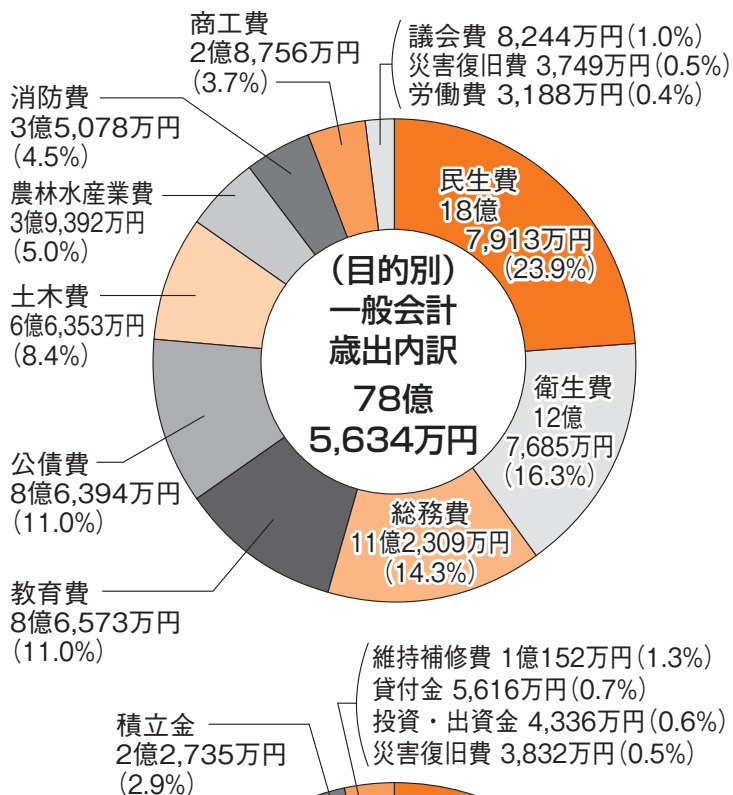


議会費 5,736円
災害復旧費 2,609円
労働費 2,218円

総支出額
(1人当たり)

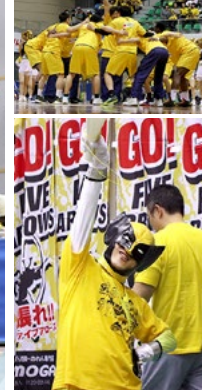


546,641円



用語解説

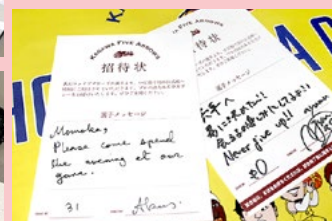
- ▷ 民生費…障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉などの事業に要するお金
- ▷ 衛生費…保健、環境衛生、ごみ・し尿処理などの事業に要するお金
- ▷ 総務費…人事、企画、財政、徴税、戸籍、選挙、統計など、他部門に分類されない事業に要するお金
- ▷ 教育費…学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要するお金
- ▷ 公債費…町債を返済するお金 (元金と利子)
- ▷ 土木費…道路、港湾、河川、都市計画などの事業に要するお金
- ▷ 農林水産業費…農林水産業の振興などの事業に要するお金
- ▷ 消防費…火災、救急、風水害、地震などの事業に要するお金
- ▷ 商工費…商工業振興、観光振興などの事業に要するお金
- ▷ 議会費…議会の活動に要するお金
- ▷ 労働費…労働者福祉の事業に要するお金



B.LEAGUE 小豆島で初の公式戦が実現!!



香川の選手から子ども
たちに直筆のメッセージ



試合後はカッコいい
選手たちと交流



12 月8日と9日、男子プロバスケットボールBリーグ2部の公式戦が小豆島で初開催されました。会場の土庄町総合会館（フレトピアホール）は地元・香川ファイブアローズのイエローカラーに染まり、選手たちのプレーに観客は熱い声援を送り続けました。2日間の来場者数は約**2,500名**で満員御礼となり、香川の選手が直筆で招待した子どもたちも精一杯応援し、選手らもその期待にしっかりとプレーで応えました。



香川ファイブアローズ vs バンビシャス奈良

試合結果（スコア）

12.8 ⑤ 19:00 ~ 21:00 **76 - 62** 観客数：1,253名

12.9 ⑥ 14:00 ~ 16:00 **71 - 79** 観客数：1,262名

盛り上がる会場・アリーナの様子



小さな勝利の女神も
選手たちを後押し



～奈良から応援に
駆けつけた皆さん～
力強い声援でチームをサポート



オリジナルダンスで

会場を盛り上げる

- 官学連携による地域振興・人材育成の推進 -

武庫川女子大学・武庫川女子大学短期大学部と 包括連携協定を締結しました

町と武庫川女子大学・武庫川女子大学短期大学部は、町の魅力創出と再発見による地域振興の推進のため、そして大学の教育・研究活動の向上に寄与するため、12月12日、両者で連携協力に関する包括協定を締結しました。町が高等教育機関と包括協定を締結するのは、今回で2校目となります。

調印式は武庫川女子大学キャンパス内で行われ、三枝町長は「大学生や教職員の皆さんが島をフィールドに活動していただき、互いに相乗効果を発揮し、元気なまちづくりを進めたい」と話しました。



▲調印式で今後の連携を誓う、武庫川女子大学・武庫川女子大学短期大学部の糸魚川直祐学長(左)と町長

《具体的な連携事項》

- (1) 地域づくりに関すること
- (2) 教育・文化の振興に関すること
- (3) 人材育成に関すること
- (4) その他、両者が協議し必要と認めること



▲調印式の様子

【協定に関する問い合わせ先】 町役場企画課 ☎62-7014

地域おこし協力隊コーナー

Eco-friendly living in Teshima

～豊島の豊かな食と環境に優しい暮らし～

～ごみのない暮らしへ～

「くるくるリサイクル市」を開催しました!

皆さん、明けましておめでとうございます。年末はお家を片付けして、すっきりと新年を迎えられた方も多いと思います。

先月、豊島公民館で「くるくるリサイクル市」という小さなイベントを開催しました。

きっかけは、友人が空き家を借りることになった際、その家の荷物がたくさん残っていたことでした。「処分するにはまだ使えるしもったいない」という声もあり、自分にとっては不要なものでも人によってはまだ使えるし、必要となる場合もあります。

このイベントでリサイクルの輪が広がり、「少しでもごみが少なくなる」と思って企画しました。

リサイクル市の当日は、「ありがとう、



助かるわ」と喜んで食器などをもらってくれる方がたくさんいて、とてもうれしかったです。

豊島での生活を通じて、ごみを出さない暮らしは、「物をリサイクルする、食べ残しをしない、使い捨て容器のものを買わない、最終的に土に還る自然素材を使う」など、私たち一人ひとりにできることがたくさんあると感じています。

私の地域おこし協力隊の任期も早いもので、残り約半年となりました。任期後には、「環境に優しい暮らしを発信する民泊とカフェ」を行う予定で、ただ今準備を進めています。完成した際には、地域の皆さんもぜひ気軽に遊びに来てくださいね。

本年も、どうぞよろしくお願いします。

土庄町地域おこし協力隊
稲子 恵



協力隊の日々の活動は Facebook「香川県土庄町地域おこし協力隊ページ」を、リサイクル情報は Facebook グループ「オカネイラズ豊島&小豆島」をご覧ください。



やすらぎプラザ ガイド

やすらぎプラザ ☎62-1234

保健センターだより

冬こそ「減塩」を心がけて!

冬は温かい汁物や鍋料理が恋しくなる季節ですが、つい塩分を摂りすぎてしまう傾向があります。過剰に摂取すると、生活習慣病の大きな原因となるので、冬こそ「減塩」を心がけましょう。

塩分を摂りすぎると・・・

- ①血液量の増加や血管が細くなり、心臓に負担がかかる【高血圧】
- ②食事が進み、つい食べ過ぎてしまう【糖尿病・脂質異常症】
- ③腎臓に負担がかかる【腎臓病】

おすすめ減塩レシピ

「きのことレンコンのソース炒め」(75kcal、塩分0.8g/1人当たり)



材料(2人分)

しめじ(1/2パック)、れんこん(100g)、にんじん小(1/5本)、ピーマン(1個)、オリーブ油(小さじ1)、ウスターソース(大さじ1)、こしょう(少々)、削りかつお(小袋1/2)

①具材を切って下準備

しめじは石づきを取って小房に分け、れんこんは薄いいちょう切りにして水にさらす。にんじんは皮をむき薄い短冊切りにして、ピーマンはヘタと種を取り縦に短冊切りにする。

②具材を炒め、混ぜる

フライパンでオリーブ油を熱し、水気を切ったれんこんを炒める。しめじ、にんじん、ピーマンを加えて炒め、ウスターソースとこしょう、最後に削りかつおを加えて混ぜる。

地域包括支援センターだより

四海地区で徘徊模擬訓練を実施しました!

11月21日、伊喜末・小江地区で朝外出したまま帰ってこない男性を捜す「徘徊模擬訓練」を実施しました。訓練では、男性の特徴を、両自治会および消防、行政、交通機関、福祉施設など『土庄町徘徊あんしんネットワーク』登録機関28か所に、電話やFAXなどで情報共有し、今回は23名の住民が男性に声をかけをし、2件の情報が寄せられる結果となりました。

訓練後の反省会では、「認知症の方は高齢者と思い込んでいたが、若い方で驚いた」、「若年性認知症の方が普通の格好で歩いていると気が付かないだろう」、「日頃からすれ違う人には挨拶しているので、地区外の人歩いていると分かる」などの感想や意見がありました。

地域包括支援センターでは、認知症についての研修会や認知症サポーター養成講座などを開催しています。養成講座の開催などを希望される方は、ご連絡をお願いします。

【問い合わせ先】地域包括支援センター ☎62-1234

【子どもの健康相談室】

小豆島中央病院小児科 山本真由美先生

「インフルエンザ、落ち着いてケアしましょう」

毎年、学校や園といった集団を中心に流行するインフルエンザ。これから冬本番になると、本格的に流行することが予想されます。

感染ルートは、唾液や痰などの飛沫感染です。手を介して、鼻や口などの粘膜から入ります。予防には、「手洗い」が一番です。もちろん、日頃からの十分な睡眠と食事も大切です。正しくマスクをすることも有効です。

予防接種は、重症化を防ぐことが期待されます。インフルエンザは、発熱してすぐ検査をしても、診断できないことが多いです。具合がひどくなく、水分がとれていれば、一晩ゆっくり寝てから受診しても遅くはありません。ほとんどの場合、自然に治る病気で、注意するのは、ぐったりして呼びかけに反応がない、けいれんした、意味不明なことを言う、異常な発熱などです。

集団生活は、発熱後5日、かつ解熱してから2日(乳幼児は3日)を経過するまでは避けてください。外出も避けて、しっかり休養しましょう。予防やホームケアのポイントについては、基本的な部分は普通の風邪と同じです。注意すべき点を知って、慌てずにインフルエンザの流行に備えましょう。

土庄町男女共同参画推進委員会

『やさしい まち フォトコンテスト』

入賞作品のご紹介

🌸 最優秀賞 (1点)



タイトル 「笑顔でむかえる100歳」
応募者 山本 歩果さん

🌸 優秀賞 (3点)



タイトル 「親娘で洗濯物干し」
応募者 三枝 由香さん



タイトル 「自転車」
応募者 木場 寛朗さん



タイトル 「母の日
チャレンジ」
応募者 丹生 茂希さん

～男女共同参画をイメージする
写真を募集したところ、36枚の
素敵な写真が集まりました～

たくさんのご応募、ありがとうございました！

土庄町人権フェスタ2017が開催されました！

11月25日、『じぶんが好き なかまが好き ふるさとが好き』をテーマに「土庄町人権フェスタ2017」がフレトピアホールで開催されました。

当日は約1,800名が参加し、午前中は、町内園児・児童による人権に関する学習発表や人権作文発表、森裕生さんのマジックショー、小豆島中央高校太鼓クラブの演奏が行われました。また、午後には中学生の人権作文発表の後、講演では講師の中倉茂樹さんが、自身の経験した「結婚差別」をもとに、たくさんの仲間との絆で互いに支え合うことの大切さをお話しいただきました。中学生の「こころのつどい」では、差別に立ち向かおうとする声や友だちを支えようとする意見などがあり、人権意識を見つめ直す良い機会になりました。



人権教育シリーズ93

「男女共同参画社会」の
実現を目指して

「男女共同参画」とは、私たち一人ひとりが持っている「男らしさ」「女らしさ」についてのイメージや考え方にとらわれず、一人ひとりが平等に扱われるべきだ、という考え方です。平成11年に「男女共同参画社会基本法」が制定され、冒頭には「男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現は、緊要な課題となっている。」という言葉が書かれています。皆さんは「男性は仕事、女性は家庭」という価値観に縛られすぎていませんか。もちろん「男らしくなりたい」「女らしくなりたい」と思うのは自由です。しかし、無理に自分の「らしさ」を型にはめようとしたり、それを他人に強要したり、されたりすると、とても窮屈な気持ちになってしまうのではないのでしょうか。

人権の観点からも、男女がともに尊厳を持って扱われ、自由にそれぞれの能力を発揮して活躍できる社会の実現が望まれています。

「人権に関する問い合わせ先」

町役場住民環境課人権推進室
☎6217015



わだい

Topics

町役場企画課 ☎62-7014

11/26 第38回瀬戸内海タートル・フルマラソン全国大会

第38回瀬戸内海タートル・フルマラソン全国大会が11月26日に開催され、全国から2,377名のランナーが紅葉に染まる小豆島の秋路を駆け抜けました。今大会では、2,288名が見事に完走を果たし、ゴールの町役場前では充実した笑顔があふれていました。

各部門の上位成績者は次のとおりです。第39回大会も、多くのランナーの皆さんのご参加をお待ちしています。



～10kmマラソン男子で上位成績者
5名の皆さん！ナイスラン～



～充実のエイドステーションと
沿道の声援が魅力のひとつ～



フルマラソン男子			
順位	氏名	時間	出身
1	白石晃大	2:41:04	香川県高松市
2	芥川 誠	2:41:26	愛媛県
3	吉田隆太	2:41:48	岡山県

ハーフマラソン男子			
順位	氏名	時間	出身
1	藤澤 寛	1:16:55	香川県高松市
2	武方 慎也	1:18:29	愛媛県
3	久保ヒロキ	1:19:15	香川県高松市

10kmマラソン男子			
順位	氏名	時間	出身
1	高井俊治	0:34:07	徳島県
2	虫本涼介	0:34:55	香川県高松市
3	震 雅稔	0:35:52	小豆郡土庄町

フルマラソン女子			
順位	氏名	時間	出身
1	榎 亜子	3:19:58	徳島県
2	山内奈都美	3:22:55	愛媛県
3	森岡 茉美	3:36:47	大阪府

ハーフマラソン女子			
順位	氏名	時間	出身
1	太田 香	1:30:03	岡山県
2	鷹武 葉子	1:31:42	岡山県
3	枝川 智穂	1:40:09	徳島県

10kmマラソン女子			
順位	氏名	時間	出身
1	大成志津枝	0:42:41	小豆郡小豆島町
2	竹安あすさ	0:44:47	香川県三豊市
3	倉田奈津	0:45:22	岡山県

Town Topics

12/3 第58回小豆島駅伝競走大会

小豆島の冬の風物詩、第58回小豆島駅伝競走大会が12月3日に開催され、全34チームが地域の誇りを背負い吉ヶ浦から坂手までの18.85キロ、8区間で熱い戦いを繰り広げました。

ピリッとした寒さと緊張のなか、朝8時30分にスタートの号砲が鳴りました。ランナーには沿道から「がんばれ、負けるな」といった声援が飛び交い、次のランナーにタスキがわたると「お疲れ、ナイスラン」など力走を労う声かけられていました。



【町内特別賞受賞】

40回出場	葛西 徹	(淵崎)
30回出場	震 雅稔	(大鐸)
25回出場	山田昭広	(四海)
15回出場	山上博史	(淵崎)
10回出場	平井英明	(淵崎)
	武田充生	(淵崎)
	伊丹孝則	(大鐸)
	佐伯登志也	(大鐸)
全区間走破	山上博史	(淵崎)
区間職人	葛西 徹	(淵崎)
	須加田裕司	(四海)

【総合順位】

優勝	苗羽A
準優勝	池田A
3位	安田A
4位	淵崎A
5位	四海A
6位	大鐸A
7位	池田B
8位	安田B
9位	草壁A
10位	坂手A

【区間賞】

1区	奥田翔真(淵崎A)	6分23秒
2区	奥田健太(淵崎A)	6分55秒
6区	木村永遠(四海A)	8分9秒

Town

ま ち の

■身近な出来事や話題など、皆さまからの情報をおまちしています。

12/3 雲仙市で島の魅力をPR

町と雲仙市は、今年7月に「歴史と文化の友好交流の推進に関する協定」を締結し、両者の交流事業がスタートしました。11月の「大商業まつり」では雲仙市の職員らが特産品の販売を行い、今回雲仙市で開催された「第11回産業祭り」には小豆島とのしょう観光協会と町職員が参加し、島の特産品を販売しました。当日は約14,000名が来場し、小豆島との交流推進委員会の中村会長をはじめ、小豆島望郷歌保存会「よ伊勢」代表の茂氏など大勢の方に協力いただき、島の魅力をPRしました。



11/28 郷土の誇りを子どもたちに

樹齢1,600年を誇る巨木「宝生院のシンパク」をメインとした観光リーフレットを小豆島ロータリークラブが作成し、小豆島・豊島の中学校に寄贈されました。同クラブは、11月28日に土庄中学校を訪問し、港校長は「郷土の誇りのシンパクをはじめ、島の魅力を子どもたちに知ってもらうよう伝えます」と感謝を込めて受け取りました。



Town Topics

12/7 いっぱいじゃがいも掘れたよ！

土庄町地産地消推進協議会によるじゃがいも収穫体験が笠滝地区で行われ、土庄小学校1年生84名が参加しました。子どもたちはじゃがいもを傷つけないよう土を丁寧に掘り返し、作業に慣れると手際よく、元気いっぱいに収穫作業を楽しみました。



今年は寒暖差もありましたが、地元農家の皆さんが愛情込めて育てたじゃがいも約300kgが収穫され、子どもたちはお土産の袋を両手いっぱいに持ち、「農家の皆さん、今日はありがとうございました」と充実した笑顔で感謝を伝えました。



12/4 絵手紙の創始者と島の石材がコラボ

日本絵手紙協会名誉会長の小池邦夫さんの作品と島特産の石材がコラボした「石の絵手紙」が完成し、12月4日、土庄港でお披露目式が行われました。

小池さんは絵手紙の創始者として「ヘタでいい、ヘタがいい」を合言葉に普及活動を行い、全国からのファンも多く影響力の大きい絵手紙作家です。お披露目式には島内外の愛好家らが参加し、その完成を祝いました。町内に設置した石の絵手紙は、今回で47基となります。島の景観とマッチした絵手紙アートを、ぜひお楽しみください。



Town Topics

「地方創生☆政策アイデアコンテスト2017」 香大生チームが「地方創生担当大臣賞」を受賞

内閣府が主催する「地方創生☆政策アイデアコンテスト2017」の最終審査会および表彰式が、12月16日、東京大学・伊藤謝恩ホールで行われました。今回、全国975件の応募の中から、「香川大学 地域連携学生委員会 なえどこ」による『小豆島×迷路民泊×空き家～空き家が島の宝に!?!迷路民泊を起点とした観光振興で小豆島がもっと元気に!!～』が見事「地方創生担当大臣賞」を受賞し、小豆島をテーマに地域に根付いた研究が高い評価を得ました。



森田民代氏が厚生労働大臣賞を受賞

平成29年度「援護事業功労者の厚生労働大臣表彰」の対象者が11月30日に発表され、森田民代氏が「戦没者遺族援護功労」を受賞されました。

氏は、長年にわたって戦傷病者、戦没者遺族などの援護に関する事業に携わり、香川県遺族連合会副会長として援護事業の推進にご尽力されました。12月8日には三枝町長を表敬訪問し、受賞の報告と今後の援護事業の推進についての抱負を話しました。





図書館コーナー

☎62-0273

開館時間 午前9時～午後6時
(水曜日は午後7時まで)

休館日 毎週月曜日、1月31日(水)

催しもの

- **英語教室**
1月10日(水)、17日(水)、2月7日(水) 10時
「ケネディ・ウィット」
- **古文書を読む会**
1月16日(火)、23日(火)、30日(火)、2月6日(火)
9時30分
- **土庄町絵画同好会による展示**
1月16日(火)～21日(日)
- **みんなであそぼう!!**
1月20日(土) 10時「耳だってすごいゾ!」
- **映画会**
1月21日(日) 14時「家族はつらいよ」
- **1月の本の展示**
1月30日(火)まで「お正月・干支」
- **おはなし会**
2月3日(土) 10時30分「おにのはなし」

小豆島尾崎放哉記念館・土庄町尾崎放哉資料館 臨時休館のお知らせ

施設の修繕工事のため、1月29日～2月4日は臨時休館となります。

【問い合わせ先】

町教育委員会事務局生涯学習課 ☎62-7013

冬の親子自然観察会

「殿川ダム周辺の自然をさぐろう!」

殿川ダム周辺を散策しながら自然観察を行い、野鳥の種類や特徴などを学びましょう。

- ◆ **と き**／1月21日(日) 9時30分～11時30分
- ◆ **と ころ**／殿川ダム周辺 (小豆島町中山)
- ◆ **集合場所**／殿川ダム駐車場
- ◆ **持ち物**／筆記用具、帽子、手袋、防寒着、水筒、双眼鏡
- ◆ **定 員**／30名程度 (一般参加も可能)
- ◆ **参加費**／1人100円 (保険料として当日集金)
- ◆ **申込期限**／1月15日(月) 17時まで
- ◆ **主 催**／小豆島自然観察会
- ◆ **申込・問い合わせ先**／

町教育委員会事務局生涯学習課

☎62-7013



新しい本

書 名	著 者
酒が仇と思えども	中 島 要
書店ガール 6	碧 野 圭
失恋バスは謎だらけ	森 沢 明 夫
キラキラ共和国	小 川 糸
夫の後始末	曾 野 綾 子
笑顔のママと僕と息子の973日間	清 水 健
喉の奥なら傷ついていばれない	宮 木 あ や 子
百貨の魔法	村 山 早 紀
居酒屋ぼったくり 8	秋 川 滝 美
メ切本 2	左右社編集部
ミカグラ学園組曲 8	Last Note
おらおらでひとりいぐも	若 竹 千 佐 子
ドレス	藤 野 可 織
アナログ	ビーとたけし
大獄	葉 室 麟
きまぐれ星からの伝言	星 新 一
風の市兵衛 19 遠き潮騒	辻 堂 魁
風の市兵衛 20 架け橋	辻 堂 魁
女の子のことはかり考えていたら、1年が経っていた。	東 山 彰 良
決戦! 賤ヶ岳	天 野 純 希 他
奔流恐るるにたらず	逢 坂 剛
カネと共に去りぬ	久 坂 部 羊
太陽と乙女	森 見 登 美 彦
駐在日記	小 路 幸 也
インフルエンス	近 藤 史 恵
セブンズ!	五 十 嵐 貴 久
異形のものたち	小 池 真 理 子
白磁海岸	高 樹 の ぶ 子
ウズタマ	額 賀 滯

くらしのワンポイントアドバイス

年末年始はこんな悪質商法にご注意を!

小豆郡内で、法務省の関係機関をかたる「訴訟最終告知のお知らせ」という架空請求ハガキや、アマゾンなどの大手企業の相談窓口をかたりサイト利用料を請求する詐欺メールの相談が相次いでいます。

また、通信料金が安くなると勧誘するプロバイダ業者、ハガキなどを買い取ると説明して貴金属を狙う訪問買取業者に関する相談もあります。

年末年始は、詐欺や悪質商法が増えるといわれています。被害に遭わないために「架空請求は無視」して、必要のない勧誘は「きっぱりとお断り」しましょう。不安な場合やトラブルにお悩みの方は、消費生活相談窓口にご相談ください。

【相談ダイヤル】

香川県小豆県民センター

消費生活相談窓口 ☎62-2269



1月の行事予定

1月10日～2月9日

◆ 主な行事 ◆

- 1月14日 ●小学生バレーボール新人大会
フレトピアホール 9:00
- 21日 ●小豆島ソフトバレーボール大会
フレトピアホール 9:00
- 2月3日～4日
●土庄町青少年剣道大会
フレトピアホール 9:00
- 9日 ●土庄地区ソフトバレーボール大会
フレトピアホール 19:00

◆ 公 民 館 ◆

- 1月10日、24日
●和とじ帳作り教室
大部公民館 13:00
- 11日 ●北浦地区高齢者教室
北浦公民館 13:30
- 16日 ●ベンガラ泥染め教室
戸形公民館 9:30/13:30
- 18日 ●石切ずし教室
大部公民館 8:30
- 20日～21日
●北浦地区文化展
北浦体育館 9:00

◆ 子育て支援センター ◆

- 1月11日 ●ベビーマッサージ教室
(要予約) 10:00
- 16日 ●リズムであそぼう 10:30
- 18日 ●愛の園保育所園庭開放日 10:00
- 24日 ●遊びの宅配便「親子で遊ぼう」
(要予約) 10:00
- 2月6日 ●ピョ〜ンと遊ぼうタイム 10:30
- 7日 ●マリンバ&音楽療法 10:00
- 8日 ●ベビーマッサージ教室
(要予約) 10:00
- 毎週水曜日 ●絵本の読み聞かせ会 10:30

◆ やすらぎプラザ ◆

- 1月10日 ●10か月児健診
(H29年3月生まれ) 9:00
- 4か月児健診
(H29年8月生まれ) 9:15
- 11日 ●1歳6か月児健診
(H28年4月16日～6月生まれ) 13:00
- 18日 ●2歳児歯科健診
(H27年10月～12月生まれ) 13:00
- 歯みがき教室
(H27年8月～9月生まれ) 15:00
- 21日 ●胃・大腸がん検診
(要予約) 8:30
- 乳がん検診(要予約) 12:45
- 子宮頸がん検診(要予約) 13:45
- 23日 ●こども相談(要予約) 10:00
- 24日 ●すこやかルーム
(H29年11月生まれ) 10:00
- 助産師のほっと相談室 11:00
- 26日 ●子育て相談日
(妊婦～子ども) 10:00
- 2月1日 ●3歳児健診
(H26年7月～8月生まれ) 13:00
- 2日 ●1歳児相談
(H29年1月～2月生まれ) 13:15
- 7日 ●10か月児健診
(H29年4月生まれ) 9:00
- 4か月児健診
(H29年9月生まれ) 9:15

～冬季献血推進運動実施中～

今回の献血は、**1月26日(金)**

小豆総合事務所 9:30～10:30
土庄町役場 14:30～16:30

毎月19日は「かがわ食育の日」
野菜を食べましょう!

◆ 相談案内 ◆

- 行政相談 (町役場町民相談室)
1月11日(木) 13:30～16:00
(アクティブ大鐸)
- 2月8日(木) 13:30～16:00
- 心配ごと相談および交通事故相談
(総合福祉会館)
- 1月16日(火) 13:00～15:00
- 2月6日(火) 13:00～15:00
- 人権相談 (老人ホームおりへぶ)
1月30日(火) 13:00～15:00
(中央公民館)
- 2月6日(火) 10:00～15:00

小豆総合事務所保健福祉課 ☎62-1373

- 思春期相談 ※要予約
1月16日(火) 14:30～16:10
- 家族相談(小豆島町立図書館) ※要予約
1月26日(金) 14:00～15:30
- こころの悩み相談 ※要予約
2月1日(木) 14:30～16:10

香川県弁護士会 ☎087-822-3693

- 無料法律相談(総合福祉会館) ※要予約
1月23日(火) 14:00～16:30

高松東年金事務所 ☎087-862-3866

- 年金相談(豊島公民館)
1月26日(金) 11:00～16:00
(中央公民館) ※要予約
- 2月7日(水) 10:00～15:00

今月の納税

町民税・県民税…第4期分
国民健康保険税…第4期分
後期高齢者医療保険料…第7期分

納期限 1月31日(水)

土庄税務署からのお知らせ

税務署の確定申告会場は2月16日開設!

税務署の確定申告会場の開設期間は、平成30年2月16日から3月15日まで(土・日曜日を除く)です。受付時間は、8時30分から16時まで、相談開始は9時です。ただし、会場の混雑状況により、受付を早めに終了させていただく場合があります。

なお、土庄税務署では、2月28日までは、贈与税・譲渡所得を担当する職員が従事しておりません。申告書の記載方法などに不明な点がある方は、3月1日から3月15日までの間にお越しください。

確定申告の期間中、税務署は大変混雑し、長時間お待ちいただくこともありますので、ご自宅で申告書が作成できる国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をぜひご利用ください。

電話による確定申告相談をご利用ください

1月18日から3月15日まで、「確定申告電話相談センター」で所得税および復興特別所得税・贈与税・消費税および地方消費税の確定申告に関する質問やご相談にお答えします。

なお、土・日曜日、祝日については、2月18日および2月25日のみ、電話相談を行っております。

土庄税務署にお電話いただき、自動音声案内に従い、「0」を選択してください。確定申告以外の国税に関する一般的なご相談を希望される方は、土庄税務署にお電話いただき、自動音声案内に従い、「1」を選択してください。「電話相談センター」へおつなぎします。

【問い合わせ先】土庄税務署 ☎62-13001



講座・講習

第4回糖尿病教室「糖尿病の食事療法をはじめから～合併症予防のために～」

- ▶ とき／1月17日(水)
13時30分～14時30分
- ▶ ところ／小豆島中央病院 1 階
ふれあい広場
- ▶ 講師／内科医師、管理栄養士
- ▶ 参加費／無料
- ▶ 問い合わせ先／小豆島中央病院内科
☎75-1121

第35回「まると小豆島」セミナー

小豆島観光協会では月に一度、島の観光、自然、文化、産業などをテーマにしたセミナーを開催しています。受講を希望する方は、電話でお申し込みください。

- ▶ とき／1月23日(火)
14時～15時30分
- ▶ ところ／国民宿舎小豆島2階
- ▶ 講師／三谷 雄治 氏
(公益社団法人香川県観光協会 専務理事)
- ▶ テーマ／観光をめぐる国の動き 県の動き
- ▶ 参加料／無料
- ▶ 申込・問い合わせ先／
(一社)小豆島観光協会 ☎82-1775

小豆島ナースサポートセンター講演会「地域生き生きつながり」

- ▶ とき／1月28日(日)
13時30分～15時
- ▶ ところ／イマージュセンター
(小豆島町農村環境改善センター)

- ▶ 講師／蓮井 孝夫 氏
(香川国際ボランティアセンター事務局長)
- ▶ 参加料／100円
- ▶ 問い合わせ先／
小豆島ナースサポートセンター
☎080-6280-3263

小豆島狛犬探究会主催 講演会 & 狛犬探訪会「名工丹波佐吉を語る その作品群と生涯」

- ▶ とき／2月4日(日) 9時30分～14時
①講演会 9時30分～12時
②探訪会 13時～14時
- ▶ ところ／土庄町立中央図書館
- ▶ 講師／磯辺 ゆう 氏
(奈良学園文化女子短期大学部教授)
- ▶ 参加料／無料
- ▶ 問い合わせ先／
小豆島狛犬探究会(担当：川崎)
☎090-1002-3797

イベント

福祉のしごとサポートフェア

福祉の仕事に関心のある方、就職を希望する方を対象に、業務内容や勤務体制についての説明会を開催します。

- ▶ とき／2月8日(木) 13時～16時
- ▶ ところ／サンメッセ香川 小展示場
(高松市栗林町2217-1)
- ▶ 参加料／無料
- ▶ 問い合わせ先／
香川県社会福祉協議会
香川県福祉人材センター
☎087-833-0250

お知らせ

インターネット公売を実施します

町では、住民税などの収納率向上と納税の公平性を保つため、「Yahoo!官公庁オークションサイト」を通じたインターネット公売を実施します。

公売財産の詳細や入札方法など、詳しくは町役場債権管理室にお問い合わせください。

- ▶ 申込期間／1月10日(水) 13時～
1月23日(火) 23時
- ▶ 入札期間／1月30日(火) 13時～
2月 1 日(木) 23時
- ▶ 問い合わせ先／町役場債権管理室
☎62-7016

あなたの相続手を応援します

法務局では、新たに各種相続手続に利用できる「法定相続情報証明制度」を創設しました。この制度を利用することで、複数の金融機関で預貯金の払戻手続を同時に進められるなど、各種相続手続において、戸籍謄本を何度も出し直す必要がなくなります。

なお、法定相続情報証明制度の詳しい手続きは、「法務局ホームページ」をご覧ください。

- ▶ 問い合わせ先／
高松法務局 ☎087-821-6191



土庄町内で「土砂災害警戒区域」の現地調査を実施します！

香川県では、土砂災害防止法に基づき、平成19年度から「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」を指定してきました。今回、地すべり災害の区域指定に向けて、次のとおり現地調査を行います。調査の際には、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【調査箇所】①馬越地区 ②肥土山地区
③四海地区 ④豊島硯地区

【調査期間】1月上旬～1月下旬

【調査内容】

土砂災害により被害を受けるおそれのある区域の地形・地質・土地利用状況や、区域内の建物の構造などの確認、施工してある擁壁を調査します。(区域内全ての建物を調査するものではない)

【調査会社】復建調査設計(株)四国支社

【問い合わせ先】香川県小豆総合事務所
河川港湾課 ☎62-1382

手に職をつけよう!!

整体・カイロプラクティック師、セラピスト
の資格が働きながら身につく!

無料説明会開催!

- ◆ 説明会日時 2/1(木)～3/18(日)
(随時受付中)
- ◆ 場 所 WJC協会本部
- ◆ 問 合 せ ☎087-861-2710
✉wjc@wjc.co.jp
- ◆ 対 象 者 年齢・学歴不問
- ◆ 料 金 無 料(体験もできます)



※説明会ご希望の方は必ず事前のご予約が必要です。

整体・カイロプラクティック・リラクゼーション専門学校
WJC協会 香川県高松市上福岡町2044-8
タカビル1F

広告

案内板

Information

募 集

小豆島准看護学院学生募集

- ▶ **入学定員**／15名
- ▶ **修業年限**／2年
- ▶ **受験資格**／
 - ①高等学校以上卒業者
 - ②中学校卒業者
 - ※ともに卒業見込みを含む
- ▶ **試験日時**／2月8日(木) 10時
- ▶ **試験場所**／小豆島准看護学院 2階
(小豆島町役場新内海庁舎 北側)
- ▶ **試験科目**／国語、数学、個人面接
- ▶ **出願書類**／
 - ①受験料10,000円 ②入学願書
 - ③履歴書 ④受験票 ⑤調査書
 - ⑥制服採寸のための事前調べ
 - ⑦受験票送付用封筒
- ▶ **受付期間**／1月22日(月)～26日(金)
9時30分～18時
- ▶ **問い合わせ先**／
小豆郡医師会立小豆島准看護学院
☎・Fax 82-0498

かがわ長寿大学 平成30年度 入学生募集

かがわ長寿大学は、「喜びあえる
長寿社会かがわ」の実現を目指し、
高齢者に対して生きがいと健康づく

りに関する講座などを開催していま
す。応募方法など、詳しくは問い
合わせください。

- ▶ **受講資格**／
 - ①県内在住で、平成30年4月1日
現在で満60歳以上の方
 - ②過去にかがわ長寿大学を受講し
たことの無い方（セミナーのみ
を除く）
- ▶ **受講料**／1年間につき25,000円
- ▶ **受付期間**／2月1日(木)～28日(水)
- ▶ **申込・問い合わせ先**／
(公財)かがわ健康福祉機構
長寿社会部
☎087-863-0222

放送大学 4 月生募集

放送大学では、平成30年度第1学
期の学生を募集しています。放送大
学は、テレビやラジオ、インターネッ
トを利用した通信制の大学で、心理
学・福祉・経済など幅広い分野を学
べます。

資料は無料で配布していますの
で、お気軽にご連絡ください。

- ▶ **出願期限**／
第1回：2月28日(水)まで
第2回：3月20日(火)まで
- ▶ **申込・問い合わせ先**／
放送大学香川学習センター
☎087-837-9877

相 談

第27回あんしん相談会

- ▶ **とき**／1月13日(出)
13時30分～16時30分
- ▶ **ところ**／高松テルサ
(高松市屋島西町2366-1)

- ▶ **対象者**／高齢者、障がい者、その
家族および関係者
- ▶ **相談料**／無料
- ▶ **相談員**／司法書士、社会福祉士、
精神保健福祉士、日常生
活自立支援事業専門員
- ▶ **相談方法**／個別相談（予約不要）
- ▶ **問い合わせ先**／
(社福)香川県社会福祉協議会
☎087-861-8883

身体障害者巡回相談

- ▶ **とき**／1月23日(火)
14時30分～15時30分
- ▶ **ところ**／イマージュセンター
(小豆島町農村環境改善センター)
- ▶ **対象者**／身体障害者手帳の所有
者、難病患者など
- ▶ **内容**／補装具の交付・修理、
肢体不自由（整形外科）、
聴覚音声言語（耳鼻咽喉科）
- ▶ **相談料**／無料
- ▶ **申込期限**／1月12日(金)まで
- ▶ **申込・問い合わせ先**／
町役場福祉課 ☎62-7002

司法書士無料相談会「相続登 記はお済みですか月間」

- ▶ **とき**／2月3日(土) 10時～15時
- ▶ **ところ**／イマージュセンター
(小豆島町農村環境改善センター)
- ▶ **相談料**／無料（予約不要）
- ▶ **相談内容**／
相続登記、遺産分割、遺言などの
相続相談、売買、贈与、名義変更
などの登記相談
- ▶ **問い合わせ先**／
香川県司法書士会事務局
☎087-821-5701

町の人	区 分	12月1日	前月比	前年比	11月の動き
人口	人 口	13,529	△13	△255	出生 7
	男	6,341	△ 7	△133	死亡 22
	女	7,188	△ 6	△122	転入 23
	世帯数	5,928	△ 2	△ 93	転出 21

島の人	12月1日	小豆郡	土庄町	小豆島町
人口	人 口	27,849	13,529	14,320
	男	13,115	6,341	6,774
	女	14,734	7,188	7,546
	世 帯 数	12,271	5,928	6,343

小豆島 消防署 119	町内の救急・火災概況（11月分）			
	救 急	火 災		
	出動件数 34件	出火件数 0件		
	搬送人員 28人	焼損面積 0.0㎡		

町内の 交通事故	区 分	11月	1月からの累計
	発生件数	0件	136件
	死亡者数	0人	1人
	負傷者数	0人	34人

島的主要 ダム	12月20日	利水容量	貯水量	貯水率
	吉田ダム	1,290,000㎥	1,110,600㎥	86.1%
	殿川ダム	580,000㎥	551,200㎥	95.0%
	山田ダム	194,000㎥	175,825㎥	90.6%

島の 雨量	観測地	12月1日～19日	前年比
	殿川ダム	1ミリ	△52ミリ
	吉田ダム	1ミリ	△48ミリ
	豊 島	0ミリ	△56ミリ

※人口は「香川県人口移動調査」によるもので、平成27年国勢調査確定値に基づく人口です。



町長室だより

三枝 邦彦

新たなつながり

希望に満ちた輝かしい平成三十年の新春を迎え、町民の皆さまの御多幸と御健康を心からお祈り申し上げます。

十二月十二日、地域振興や人材育成など、幅広い分野での連携協力を推進するため、武庫川女子大学・武庫川女子大学短期大学部と包括連携協定を締結しました。

武庫川女子大学は、大学六学部十四学科、短期大学部七学科、大学院六研究科を有する国内屈指の女子総合大学であり、「高い知性、善美な情操、高雅な徳性を兼ね備えた有為な女性（人材）の育成」という立学精神のもと、これまでに多くの優れた人材を育成・輩出しています。

二〇一九年には学院が創立八十周年を迎える中、フィールドとなる地域や社会とのさらなる連携協力関係の拡充を推進する大学と、外部との連携による地域活性化を検討していた土庄町の考えが合致し、今回の運びとなりました。

学薬学部木下教授は、小豆島中央病院と連携した「個別化医療」の実現に向けた共同研究事業や、町老連での健康セミナーなど、小豆島・土庄町の医療や健康に關しての活動や実績があり、このような繋がりも協定締結に至った要因の一つでもあります。

これにより、学生や教職員との交流やフィールドワークなどの教育研究諸活動が展開され、地域の新たな魅力の創出や情報発信がなされることに期待するとともに、まちの活性化において大きな推進力となるものと確信しております。

さて、二〇一七年の世相を表す漢字に選ばれた「北」という文字は、人が背を向けている形でもあり、逆にいえば「対話を通じて平和に向かつて努力することが大切」という意味も込められているようです。

これから町民の皆さまとの対話を大切に、激動する社会の中でしっかりと土庄町の舵を取ってまいりたいと決意新たにしているところです。

人の動き

11月21日～12月20日受付

(敬称略)

◎掲載を希望する方は

届出窓口でお申し出ください

★赤ちゃん誕生

おめでとう！
ご報告ください

出生児

届出人

地区

王 雲 軒 軍 保土喜崎
笠井 創介 基司 本町2丁目

♡ご結婚

おめでとうございます。
おしあわせに

氏名 夫 妻 地区

安西 高秀・仁美 日進

大谷 拓也・忍 大谷

大谷 光弘・麻裕 屋形崎

●おくやみ

ごめいふくを
お祈りします

氏名 年齢 届出人 地区

堂田 良一 (83) 充彦 鹿島

中本 登志郎 (81) 雄大 柳

高橋 フクエ (85) 厚子 柳

西瀧 豊子 (101) 将司 千軒

濱本 和代 (55) 正一 赤穂屋

高橋 芳郎 (88) 孝夫 北山

震橋 静雄 (71) 久夫 肥土山

坂井 誠子 (60) 繁夫 小海

砂邊 彰子 (85) 敏彦 小海

藤本 久雄 (101) 義則 伊喜末

表紙の紹介

今年で38回目となる瀬戸内海タートル・フルマラソン全国大会では、島内外から多くの皆様のご協力をいただきました。エイドステーションや沿道での声かけをはじめ、ゴール後の出迎えと「にゅうめん」の接待など、ランナーを支える皆さんの温かいサポートと声援は、今大会の大きな魅力となっています。

第39回大会も、多くの皆様のご参加、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



ご声援・ご協力を
ありがとうございました



くらしのダイヤル

ご利用の際は直通ダイヤルへ

総務課 ☎62-7000
企画課 ☎62-7014
少子化対策室
消費生活相談窓口
税務課 ☎62-7001
住民環境課
戸籍・住民票 ☎62-7003
衛生・環境 ☎62-7010
人権推進室 ☎62-7015

福祉課 ☎62-7002
商工観光課 ☎62-7004
出納室 ☎62-7005
債権管理室 ☎62-7016
建設課 ☎62-7006
農林水産課 ☎62-7007
農道課 ☎62-7009
議会事務局 ☎62-7011

健康増進課 ☎62-1234
(やすらぎプラザ)
教育委員会事務局
教育総務課 ☎62-7012
生涯学習課 ☎62-7013
中央公民館 ☎62-0238
大鐸公民館 ☎62-0704
北浦公民館 ☎65-2050
四海公民館 ☎64-5050

豊島公民館 ☎68-2050
大形公民館 ☎67-2050
戸崎公民館 ☎62-0108
洲崎公民館 ☎62-5990
総合福祉会館 ☎62-0273
子育て支援センター ☎62-5990
総合福祉会館 ☎62-2700
フレトピアホール ☎62-7077
小豆島中央病院 ☎75-1121
土庄診療所 ☎62-1212



環境にやさしい路線バスを利用しましょう！

